

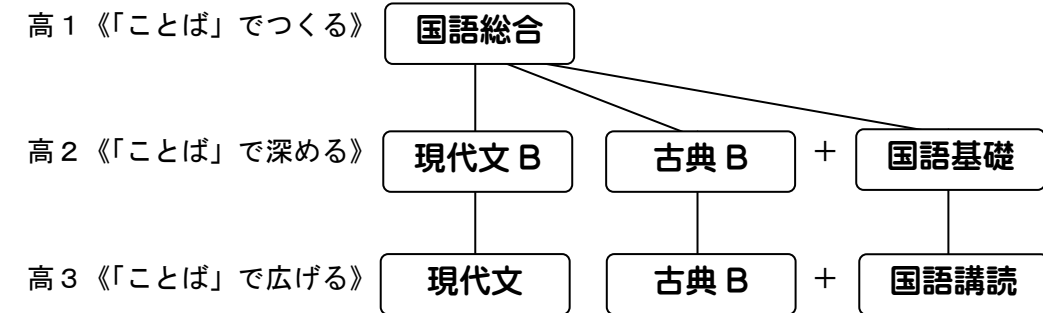
龍谷大学付属平安高等学校

五教科概念構成図

凍とく平安

国語 テーマ：「ことば」で育てる

■教科ダイグラム（概念構成図）



■科目内容

国語総合（1年必修：現代文2単位 古典2単位）

評論・随想・小説・詩歌のジャンルの特徴を捉え、文章の論理構造に注目しながら、客観的に考える論理的な思考を養います。多くの文章に触れることで、語彙力や「ことば」の体系をつくります。また、古典では現代人が喪失してしまった生活や心を生き生きとよみがえらせ、考え方を広げたり、生き方を深めたりします。また、文章の主題や要旨を的確にとらえるために、言語理解を深め、古典を読む能力を養います。

現代文B（2年：文系3単位 理系2単位）

近代以降の文章を読解や近代以降の文学史を学びながら、背景知識への理解を深めます。また、〈読む〉ことで身につけた論理力を〈書く〉・〈話す〉ことでも意識させて、言語感覚を磨き表現力を高めます。

国語基礎（2年：私文2単位）

演習問題に取り組むことで、論理的思考を実践的なものにしていきます。さまざまなテーマに触れることで、文化的・歴史的・思想的な知識を深めます。

古典B（2年：文系4単位 理系2単位）

古人の生活や心を浮き彫りにし、魂を揺り動かし、生きる力としての古典の学力を定着させます。また、文章の主題や要旨を的確にとらえるために、内容的理解と言語的理解を深め、古典を読む能力を養います。

現代文B（3年：文系3単位 理系2単位）

さまざまな入試問題で扱われる文章を通じて、抽象的な問題にも取り組みます。社会問題や現代思想へと理解を広げます。

国語講読（3年：私文 現代文2単位 古典2単位）

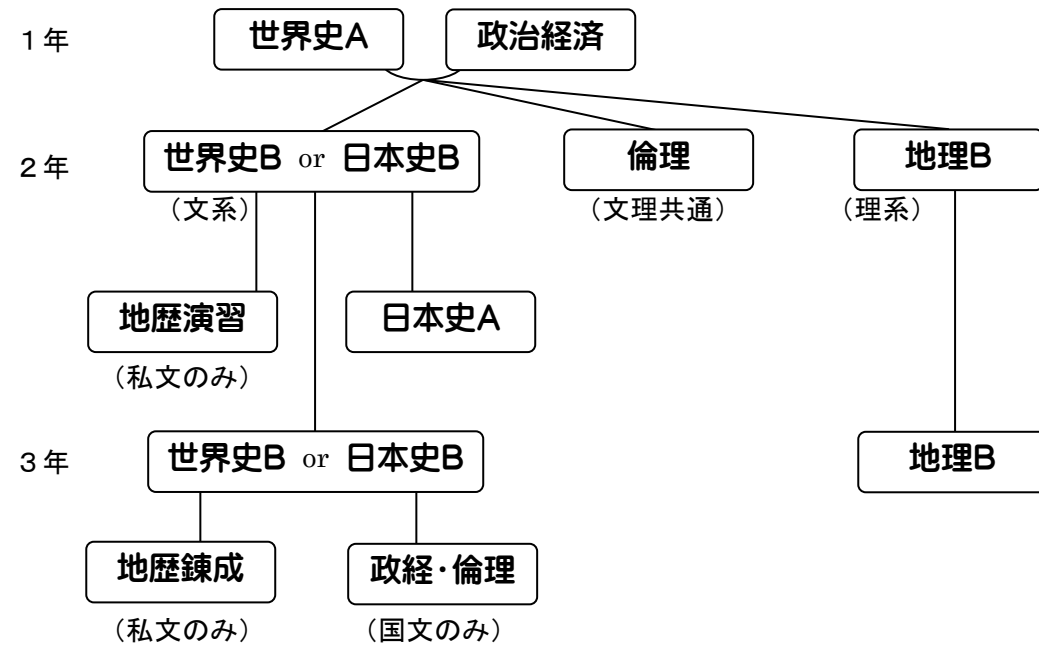
難関私立大学の入試問題を中心に、問題演習に取り組みます。客観的問題演習にとどまらず、要約力や記述力を高め、総合的なことばの力を強化します。

古典B（3年：文系3単位 理系2単位）

入試に即応する実力を身につける演習と実際の過去問に取り組むことにより、入試傾向を的確につかみながら、効率よく実践的な力を養います。

社会（プログレス）テーマ：大学受験に向けて、得点力をつける

■教科ダイアグラム（概念構成図）



■科目内容

世界史A（1年）

中学校で学んだ歴史をベースに、近現代史を中心とする世界の歴史を資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、現代の諸課題を歴史的観点から考察することによって、歴史的思考力を培います。

政治経済（1年）

単なる用語の暗記でおわらず、社会を構造的に捉え客観視する力を培います。同時に、センター試験を見据えそれに対応し得る基礎力を養います。

日本史A（2年）

小・中学校で学んでいる歴史の骨組みに、肉付けをしていきます。近現代を対象とし、さらに現代の日本を取り巻く諸問題の原因を探る視点を身につけます。

倫理（2年）

多様なものの見方や考え方に触れるとともに自己の思考を培うための基礎とします。同時に、センター試験を見据え、それに対応し得る基礎力を養います。

日本史B（2・3年）

日本史Aと同時進行で、古代から学習します。小中学校で学んでいる歴史の骨組みに、さらに詳細に学習して肉付けを行います。その上で将来の日本の方向性を探る、歴史的思考力の基礎となる知識を身につけます。

世界史B（2・3年）

世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察することによって、歴史的思考力を培います。

地歴演習（2年）

私立文系選択者対象です。日本史および世界史の2年生で履修した範囲を、大学入試過去問題を解きながら、知識の定着を図ります。

地理B（2・3年）

地理を系統的・地誌的なアプローチで学習し、地理的知識を養い地理的見方考え方を身につけていきます。その上で大学入試センター試験対策を行います。

地歴錬成（3年）

私立文系選択者対象です。日本史および世界史の3年生で履修した範囲を、大学入試過去問題を解きながら、知識の定着を図ります。

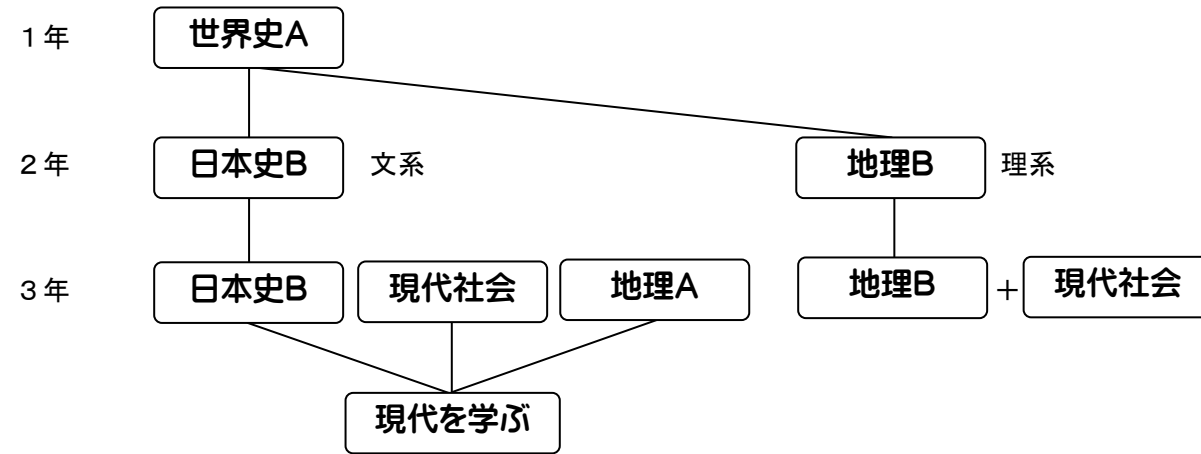
政経倫理（3年）

センター試験に対応しうる基礎力を固め、試験に必要なスピードと正解率の向上を目指します。

社会 (クリエイト)

テーマ：龍谷大学に向けて、基礎学力を養い、現代が抱える社会的な問題を考える

■教科ダイアグラム (概念構成図)



■科目内容

世界史A (1年)

中学で学んだ歴史をベースに、近現代史を中心とする世界の歴史を資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、現代の諸課題を歴史的観点から考察できる力を養います。

日本史B (2・3年)

小・中学校で学んでいる歴史の骨組みに、さらに詳細に学習して肉付けを行います。その上で将来の日本の方向性を探り、歴史的思考力の基礎となる知識を身につけます。

現代社会 (3年)

近現代の歴史が現代社会の枠組みを規定していることに気づかせ、社会を構造的に捉える力を身につけ、現代の諸問題に自分はどう取り組むか考えていきます。

地理A (3年)

現代世界の諸課題を地理的に考察し、地理的認識を養い地理的見方・考え方を身につけます。地域という枠組みの中で地理的事象を捉えて学習していきます。

現代を学ぶ (3年)

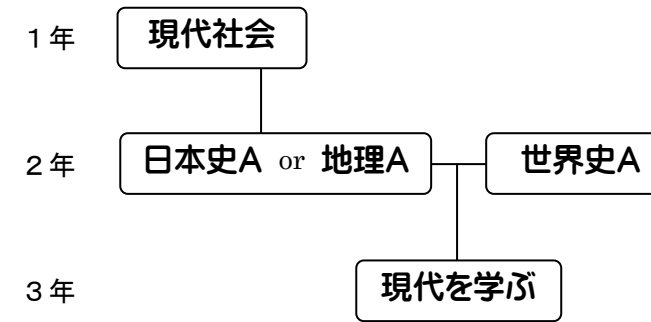
現実に起こっている諸問題について、新聞などを通じて基礎的な知識を涵養するとともに、多角的なもの見方や考え方を養います。

地理B (2・3年)

現代世界の地理的事象を系統的に学習します。また、歴史的背景を踏まえて世界の諸地域を地誌的に考察し、地理的な見方や考え方を身につけます。

社会 (アスリート) テーマ：基礎的な学力をつけ、現代の諸問題を考える

■教科ダイアグラム (概念構成図)



■科目内容

現代社会 (1年)

中学公民の知識を確実に習得し、具体的に社会を見つめる視点を磨いていきます。

世界史A (2年)

現在の世界で起こっている諸事象を読み解くために、特に現代史を中心に学んでいきます。映像資料等を使い、歴史的思考力を育みます。

日本史A (2年)

小・中学校で学んでいる歴史の骨組みに、肉付けをしていきます。近現代を対象とし、さらに現代の日本を取り巻く諸問題の原因を探る視点を身につけます。

地理A (2年)

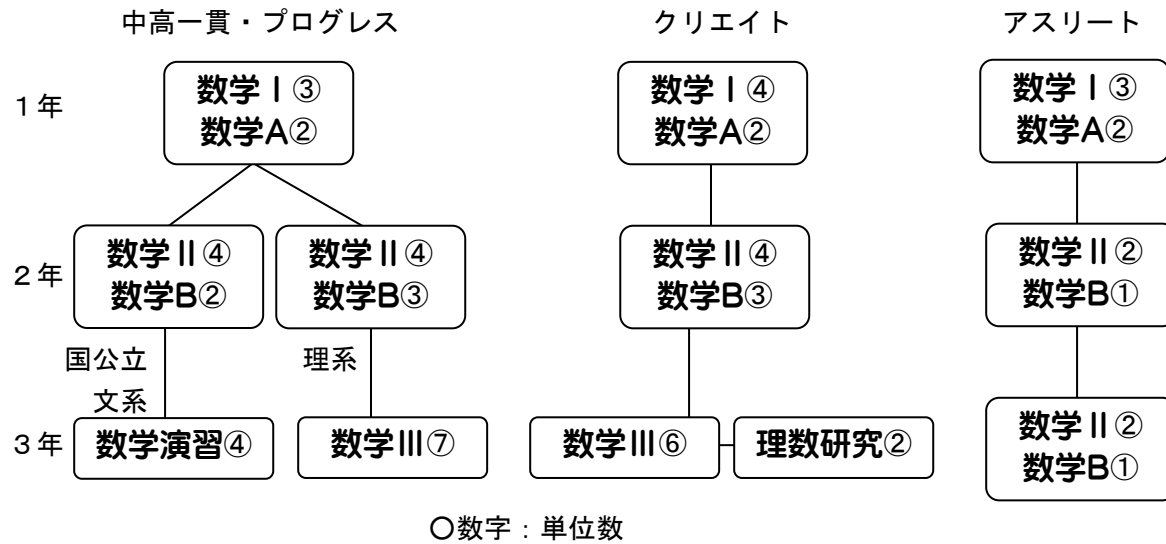
現代世界の諸課題を地理的に考察し、地理的認識を養い地理的見方・考え方を身につけます。地域という枠組みの中で地理的事象を捉えて学習していきます。

現代を学ぶ (3年)

現実に起こっている諸問題について、新聞などを通じ基礎的な知識をもとにひもときます。多角的なもの見方や考え方を養い、疑問や矛盾を感じる力を育成します。

数学 テーマ：じっくり考え、本質を捉え、的確に伝える

■教科ダイアグラム（概念構成図）



■科目内容

数学Ⅰ（必修）

高校数学の基礎的な知識を習得し、じっくり考える能力を養います。【内容：数と式，2次関数，図形と計量，データの分析】

数学A（必修）

高校数学の基礎的な知識を習得し、じっくり考える能力を養います。【内容：場合の数と確率，図形の性質，整数の性質】

数学Ⅱ（必修）

高校数学の根幹であり、内容が多岐にわたるため、演習問題をこなす中で本質を捉える能力を養います。【内容：式と証明，複素数と方程式，図形と方程式，三角・指数・対数関数，微分積分法】

数学B（必修）

大学入学後も様々な分野で扱うことが多く、基礎的な知識の習得と、演習問題をこなす中で本質を捉える能力を養います。【内容：平面・空間ベクトル，数列，確率分布と統計的推測】

数学Ⅲ（プログレスとクリエイトの理系）

数学ⅠAⅡBで習得した知識と考え方をさらに発展させ、真理を追究します。【内容：極限，微分積分法，複素数平面，式と曲線，（理系入試問題演習）】

数学演習（プログレス国公立文系）

センター試験・国公立二次に向けて徹底的に問題演習をこなす，国公立文系の得点源とします。

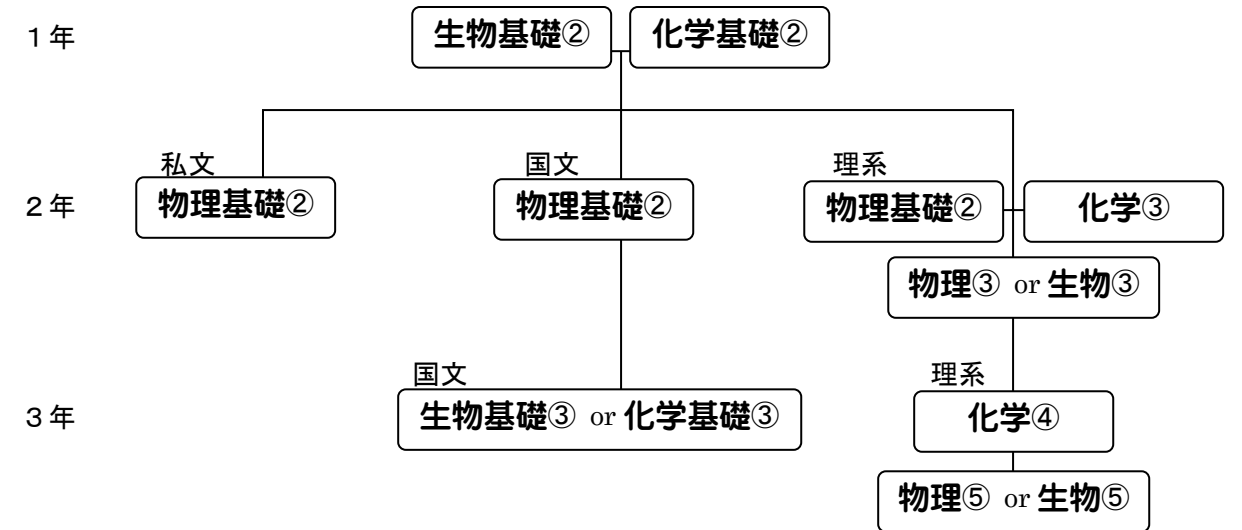
理数研究（数学）（クリエイト理系）

龍谷大学理系学部で通用する学力を確実に身につけることを第一とし，大学での研究内容を意識しながら龍谷大学の先生方と共に学びます。

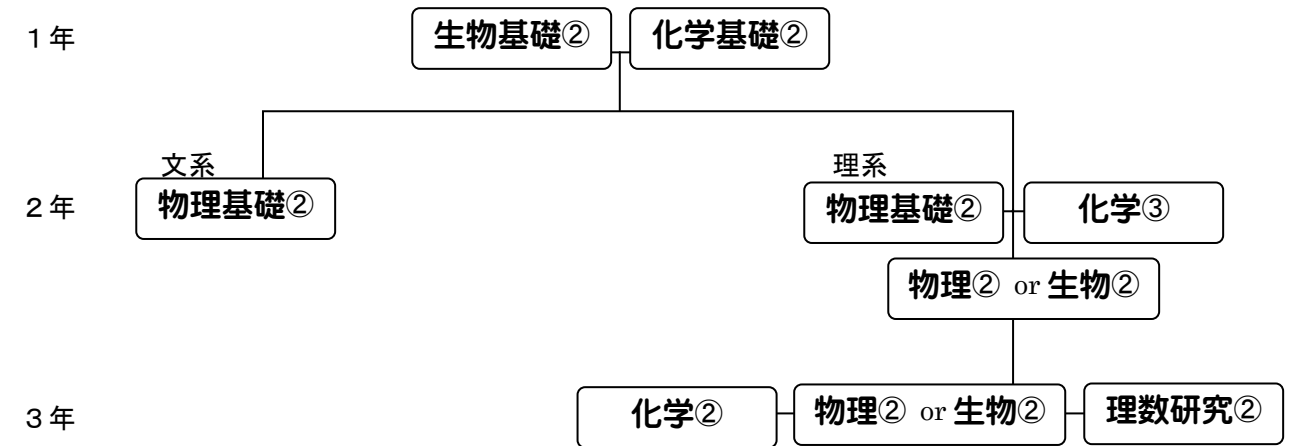
理科 テーマ：科学への興味・自然への畏敬の念

■教科ダイアグラム（概念構成図）

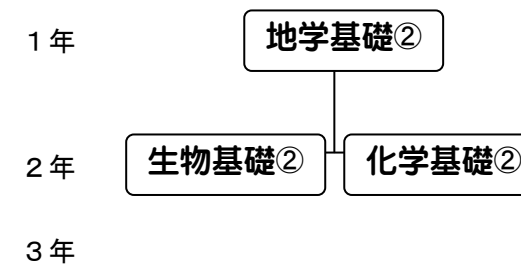
〈中高一貫・プログレス〉



〈クリエイト〉



〈アスリート〉



○数字：単位数

■科目内容

物理基礎

日常生活や社会との関連を意識し、物体の運動、エネルギーなど身近な自然現象を題材とし、物理学を通じた自然の観察の仕方を育成します。

物理

物理基礎を発展させ、物理的な事物・現象に対する探求心を高め、目的意識をもって観察を行い、物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成します。

化学基礎

原子や分子を学習の中心に据え、化学の基本的な概念や原理・法則を系統的に学び、正しい物質観を身につけ、中和反応や酸化還元反応などの化学的な現象に対し、正しい見方ができる能力を養います。

化学

「化学基礎」で学んだ内容を基に、化学反応のしくみや化学平衡などのより高度な概念や原理・法則を系統的に学習し、化学的な事物や現象についてより深く考察する能力を養い、高校課程での化学を完成させます。

生物基礎

実験は自然科学の基礎です。生物は観察スケッチから始め、試験管を使った酵素実験や生物集団の特徴を分析する実験まで行います。また講義では、細胞・遺伝子といった内容から個体や生態系の特徴などを学びます。

生物

生物基礎の内容に加え、更に応用的・発展的内容の実験を行います。また講義では、生物の細胞・生殖・発生そして反応と調節といった内容、さらにはそれらを分子レベルで考え、生命誕生・進化そして生物の分類や生態系などの生物間の影響を学びます。

地学基礎

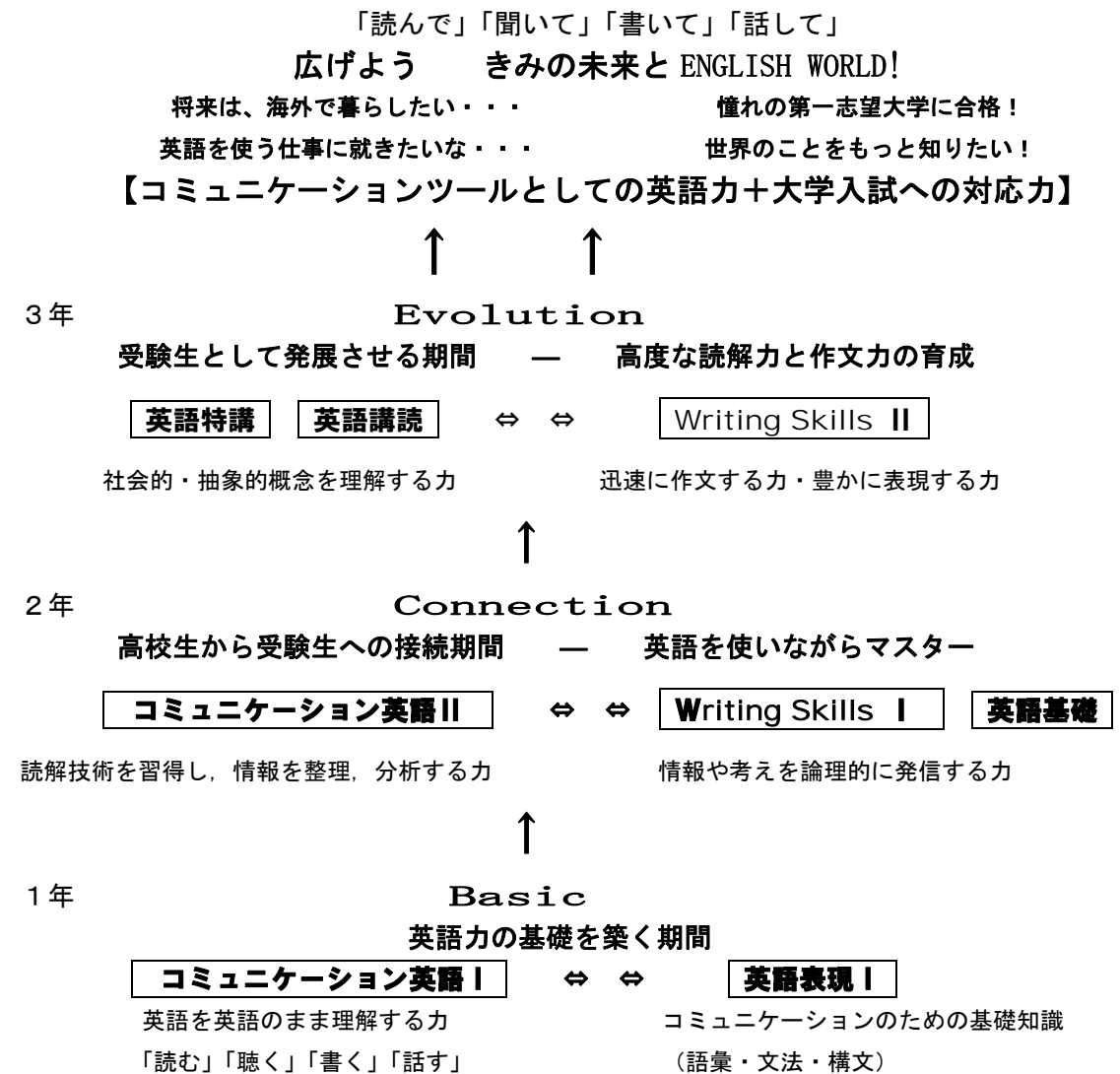
地球と宇宙について基本的な概念や原理・法則を学び、自然を地学的に探求し考察する方法を学びます。そして、地球や宇宙のしくみを正しく知り、正しい自然観を身につけ、人類の未来を正しく担う力を養います。

理数研究（理科）

机上の学問から経験値を高めることを目標に実験授業を展開します。物理分野では、物理の基本的な法則や現象を経験的・体験的に習得し、身近な自然現象や生活の中の科学技術等について、その原理や法則を論理的に理解し、説明できる能力を養います。化学分野では、定性分析と定量分析を通し、器具を正しく取扱うことができ、実験を通して論理的に理解する能力を自発的に伸ばすことを目標とします。また、実験の考察に関して発表会を開催し、プレゼン能力を育成します。

英語（プログレス）テーマ：4技能の実践的な伸長と大学受験への対応

■教科ダイアグラム（概念構成図）



■科目内容

コミュニケーション英語Ⅰ（共通：4単位）

教科書で文法と読解の基礎を習得する（精読）とともに、さまざまなジャンルの英文をたくさん読む（多読）ことを通して、作文、読解の基礎と、英語を英語のまま理解する力を育成します。

英語表現Ⅰ（共通：2単位）

コミュニケーション英語Ⅰで学んだ文法事項をさらに深めます。コミュニケーションツールとして英語を使うために、語彙、文法、構文の基礎を固めます。コミュニケーション英語Ⅰと連携して、自己表現する力の基礎を築きます。

コミュニケーション英語Ⅱ（共通：4単位）

文章の内容に応じた読解技術を習得し、迅速かつ的確に情報を整理し、分析する力を育成します。後期からは英文解釈に取り組み、抽象度の高い英文を理解する力を養います。

Writing Skills I (共通: 2 単位)

語彙、文法、構文を実際に使うことと合わせて、演習問題にも多く取り組みます。コミュニケーション英語Ⅱと連携して、自分の考えを論理的に整理し発信する力を育成します。

英語特講 (共通: 4 単位)

大学入試長文を中心に社会性、抽象度の高い英文をたくさん読むことにより、社会的、抽象的な概念を英語で理解する力を育成します。

Writing Skills II (共通: 2 単位)

これまで学習してきたことを活用して、より長い文を豊かな表現を用いて、迅速に「書いたり」「話したり」する力を養います。

英語基礎 (私立文系: 2 単位)

英文法を総復習し、簡単な英文をたくさん読みます。読んだことについて書いたり、話したりすることにより、4 技能の基礎を固めます。

英語購読 (私立文系: 2 単位)

私立大学入試長文を中心に、さまざまなジャンルの英文をたくさん読むことにより、背景知識、語彙、表現の幅を広げます。

【今月の言葉・今月の聖語の紹介】

本学園では、こころの知性 (EQ) を育てる仏教的情操教育の一環として「今月の言葉」を毎月全校生徒に向けて発信しています。本学園の三つの大切である「ことば」「じかん」「いのち」に繋がるものを柱に、心に訴えかける様々な言葉を紹介しています。

- 遇いがたくして今遇うことを得たり、聞きがたくしてすでに聞くことを得たり。
『教行信証』
- 世の中安穏なれ 仏法ひろまれ『親鸞聖人御消息』
- いまだ万歳的人身を受けたりといふことをきかず、一生過ぎやすし。『御文章』
- 足ることを知らない者は富んでいても貧しい。『遺教経』
- あたかも、母が己の独り子を命を賭けても護るように、そのように一切の生きとし生けるものどもに対しても、無量の慈しみのこころを起こすべし。
『スッタニパータ』
- 仏法には、明日と申す事、あるまじく候う。『蓮如上人御一代記聞書』
- 戦いで百万の敵に勝つよりもひとりの自己に克つひとがまことの最上の勝利者よ。『ダンマパダ』